

平成23年8月25日

保護者の皆様

仙台市立将監小学校
校長 早坂 公一

校舎の状況と今後について

残暑の候、皆様におかれましてはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。保護者の皆様におかれましては、東日本大震災以来、日頃にして本校教育活動のご理解とご協力をいただき心より感謝申し上げます。

さて、夏休みに入り学校施設課より、下記の通り将監小学校の校舎の状況及び仮設校舎の建設について連絡がありましたのでお知らせいたします。

将監小完全復帰に向け、まだまだ厳しい状況が続きますが、皆さんとともに一歩ずつ歩んでまいりたいと思います。引っ越し等を含め、今後ともご支援ご協力の程よろしく願いたします。

記

<本校舎について>

将監小の校舎については、文部科学省より委託された建築構造の専門家による調査の結果、構造的な被害を受けてはいるものの、基本的には損傷箇所の修復による復旧が可能であるとの見解が示されました。

このことから、今後は、復旧に向けた現場検証等を実施し、その結果を踏まえて復旧工事に向けた設計業務を行います。

なお、設計業務の中で工事期間の計画も立てますので、具体的な復旧工事のスケジュールについては、その中でお示しいたします。

今後の流れについては概ね下記の通りです。

- | | |
|---------------|--|
| 1 復旧に向けた現場調査等 | 夏休み～9月末頃まで |
| 2 復旧工事設計業務 | 11月～およそ4か月 |
| 3 復旧工事 | (24年度発注の見込み、被害の程度により異なるが、工事期間(契約期間を含む)は、8~10か月程度の見込み、今後の設計において詳細を検討) |



仙台市教育委員会学校施設課 7月21日付通知より

裏面に続く